



「発行の思い」

いつまでも元気で、住み慣れた場所で暮らす。そんな思いを支えるため、この新聞は作られました。健康・医療・介護について、知って得する情報を分かりやすく伝えて参ります。発行は不定期となりますが、可能な限り多くの情報を発信し、地域の皆様に愛される新聞にしていきたいと思えます。

今月のテーマは、「短期入所」と医療的ケア」です。いずれも当法人で行っているサービスですので、この機会に知っていただけでも幸いです。



短期入所とは？

自宅で生活している要介護者や療養が必要な方が一定期間、施設や病院に滞在することを指します。家族の休養や旅行など一時的に外部のケアや支援が必要な時、ご本人の療養を目的として利用することが一般的です。また、機能訓練を受けることにより

利用者の心身機能の維持を図る目的もあります。

そして短期入所には介護保険と障害福祉の2種類があります。高齢者の方は介護保険の利用、障がいをお持ちの方は障害福祉の利用になりますので介護保険をご利用の方はケアマネジャーさん、障害福祉をご利用の方は相談支援専門員さんにご相談ください。当法人では「障害福祉の短期入所」を行っています。

医療型短期入所

当法人で行っている短期入所のサービスは障害福祉を利用している「医療型短期入所」となります。医療型短期入所は、主に医療的ケアが必要な方、重症心身障害児の方が利用しており、場所はまちだ丘の上病院の病棟内にある一三学園にて行なっています。医療型短期入所は東京都内に21か所と少ないため、一三学園には他県や都心からも利用者が来ています。



医療的ケアの受皿

日常生活とされる呼吸・栄養摂取・排泄などに関わる医療的な生活援助のことを医療的ケアと言います。実は、医療的ケアが必要な方の短期入所は、制度上受け入れが難しいことがあります。しかし、当法人は一三学園とまちだ丘の上病院の連携により、医療的ケアが必要な方でも受け入れが可能です。

加えて、医療的ケアが必要な十八歳未満の子どもの支援については、**医療的ケア児支援法**という制度もできましたが、まだまだ国の制度設計とサービスが追いついていない状況です。そこで当法人では、昨年から障がい児者（主に医療的ケア児者）の相談支援事業所を開設し、今年度から東京都のモデル事業として、医療的ケア児の日常預かり支援事業（医療的ケア児の託児所）を開始し、医療的ケア児者の支援に力を入れ始めました。

サービス内容について詳しくお知りになりたい方は、**地域連携室の篠田（しのだ）**までお気軽にお問い合わせください。

／ご案内／

医療的ケア児の

日中預かり支援

東京都モデル事業

まちだ丘の上病院（一二三学園）では、
医療的ケアを必要とする18歳未満の方の
預かり支援事業を行っています。



当院の

医療的ケア預かりの
特色

- 医師・看護師をはじめ、様々なスタッフが成長をサポートします。
- 医療型短期入所事業も実施しているので、お泊りも可能です。



一般財団法人ひふみ会
まちだ丘の上病院
一二三学園

一般財団法人ひふみ会
まちだ丘の上病院 / 一二三学園

お問い合わせ

TEL : 042-735-3731

〒195-0064
東京都町田市小野路町 11-1

担当 篠田

お気軽に
お問い合わせください！



<https://machida-hospital.com/post/6122>